

科目区分	専門分野 I			科目番号	0606	曜日時間	不定期
授業科目	基礎看護技術Ⅲ ①						
単位数	1 単位	時間	15 時間	開講時期	1年次前期	授業形態	講義・演習
担当教員							
授業目的	対象の日常生活行動の視点から、日常生活の援助方法を学ぶ。						
中核	生活行動援助技術						
授業目標	1. 生活と環境の意味を理解する。 2. その人の生活について考え、日常生活について理解する。 3. 生活を整える方法を理解する。 4. 環境と身体を「きれいにする」ことの意味を考え、その人に対する援助方法を修得する。 5. 「食べる」ことの意味を考え、その人に対する援助方法を修得する。 6. 「きれいにする」と「食べる」ことの関連について理解する。						
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間	担当	備考	
	8	1. 環境調整 1) 環境とは 2) 病室と病床の環境調整 3) 私たちの過ごす環境  2. 学内実習① 1) 環境調整 2) ベッドメイキング  3. 食事・栄養の援助 1) 食事・栄養の定義 2) 健康な食生活と食事基準、治療食・療養食 3) 食事・栄養状態のアセスメント 4) 経口摂取できる患者の食事介助 5) 経管栄養 6) 経静脈栄養法 7) 口腔ケア  4. 学内実習② 1) 嚥下障害のある患者の援助 2) 口腔ケア	講義  グループワーク  学内実習	16		パフォーマンス課題	
終了後課題	リフレクションノート、レポート（内容については講義にて提示）						
評価計画方法	レポート（5%）、筆記試験（90%）、提出物及び授業態度（5%）						
テキスト参考図書	系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学3（医学書院）						
実務歴有							
講義への反映							
備考	準備：リフレクション用のノート、ポートフォリオ用のクリアファイル						

科目区分	専門分野 I			科目番号	0606	曜日時間	不定期
授業科目	基礎看護技術Ⅲ ②						
単位数	1 単位	時間	30 時間	開講時期	1年次前期	授業形態	講義・演習
担当教員							
授業目的	対象の日常生活行動の視点から、日常生活の援助方法を学ぶ。						
中 核	生活行動を援助する技術						
授業目標	1. その人の生活について考え、排泄・清潔に関する日常生活行動について理解する。 2. 日常生活行動の視点で対象を捉え、安全、安楽に生活を整える方法を理解する。 3. 排泄の意味を考え、関連する援助方法を修得する。 4. 清潔の意味を考え、関連する援助方法を修得する。 5. 更衣する意味を考え、対象にあった援助方法を修得する。 6. 日常生活行動の視点のそれぞれに関連する因子を理解しその人にあった援助方法を考える。						
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間	担当	備考	
	7	安全・安楽な浣腸技術の知識 1) DVD鑑賞 2) パフォーマンス課題提示  <b>学内実習 ③</b> グリセリン浣腸と便器挿入  自然な排泄（正常と異常の基本知識）  自然な排泄の支援 1) DVD鑑賞 2) パフォーマンス課題提示  <b>学内実習 ④</b> オムツ交換と陰部洗浄	講義  グループワーク  学内実習	14			パフォーマンス課題
	8	安全安楽な清拭技術の知識 1) DVD鑑賞 2) パフォーマンス課題提示  <b>学内実習 ⑤</b> 全身清拭と寝衣交換（浴衣）  洗髪技術の知識 1) DVD鑑賞 2) パフォーマンス課題提示  <b>学内実習 ⑥</b> 洗髪（ケリーパッド）と整容  清潔と衣生活（意義とニード、影響する因子） まとめ	講義  グループワーク  学内実習	16			パフォーマンス課題
終了後課題	リフレクションノート						
評価計画方法	筆記試験・学内実習の態度						
テキスト参考図書	任 和子著：系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学〔3〕基礎看護技術 I 第17版，医学書院						
実務歴有							
講義への反映							
備 考	A4サイズのノート（リフレクションノート）とクリアファイル（ポートフォリオ）を用意しておく。						